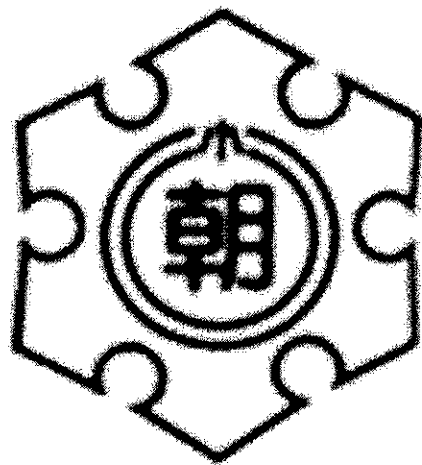


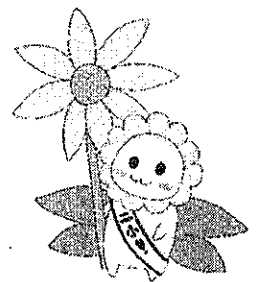
令和7年度

第3回 学校運営協議会



令和7年12月10日(水) 15:00~16:00
～次第～

- 1 学校長あいさつ
- 2 説明・協議内容
 - (1) 本校の教育活動について
 - (2) ご意見・ご感想
 - (3) その他



～家庭・地域と連携・協働し、未来を生きる力を育むチーム二小～

朝霞市立朝霞第二小学校

第3回 学校運営協議会 協議題

1 新体力テストの結果について

2 不祥事防止に向けた校内ルールについて

3 学校評価について

次回 最終回 3月4日(水) 13時10分～14時30分 6年生を送る会参観後、
協議会を行います。



朝霞第二小だより



【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)

〒351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL048-461-0042

令和7年11月28日

児童数 749名

「人とのつながり」

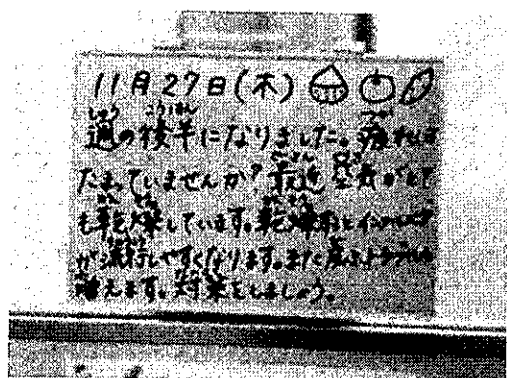
校長 渡辺 貴子

いよいよ師走、この時期は、学期末に向けて先生方も一気に走り出します。皆さんにとって今年一年は、どのような年であったでしょうか。日本漢字能力検定協会では、毎年その年を表す漢字を全国から募集し、応募数が一番多かった漢字「今年の漢字」として発表しています。ちなみに2024年は「金」でした。皆さんの今年1年を漢字一字で表すとしたら、どのような漢字になりますか。今度お会いした時にぜひ教えてください。私の場合は、朝霞第二小学校へ異動し新任校長として、たくさんのことを学んだ1年になりました。漢字一字だと「繋(つながり)」になります。今年は、児童・保護者・地域の皆様、本校職員との新しい出会いがありました。さらに学校経営上も、たくさんの方々からご支援をいただくことができました。まさに、この「つながり」が学校を支え、子供たちの学校生活を円滑に動かすものとなりました。誠にありがとうございました。

人との「つながり」、人との縁は奇跡的なものです。時間や場所が違ったら少しでも違ったら出会えなかったでしょう。「朝霞第二小学校」に赴任してきたからこそ出会えた皆さん。出会えた奇跡に感謝して人として真剣に関わっていきたいです。

一方で、最近ではこの「人とのつながり」を悪用する犯罪が増えてきています。特にスマートフォンに関わるSNSの誤った利用やサイトへのアクセスにより、思わぬ事件に巻き込まれ被害者になったり、自分が送ったメールや画像が、相手を傷つける「いじめ」になり加害者にもなったりすることがあります。学校へ寄せられた相談の中には、「子供同士のメッセージのやりとりを見たら乱暴な言葉遣いが飛び交っていることに驚いた、学校での友達との関係は大丈夫でしょうか」といったものもありました。長期の休みに入る前のこの時期に、家庭で使用の仕方をお子さんとぜひ確認してください。

今年も残すところあと1ヶ月。保護者の皆様、地域の皆様に見守られながらおかげさまで無事に終わろうとしています。ありがとうございました。クリスマス・お正月と子供たちには楽しみがいっぱいです。大掃除など役割をしっかりと果たせ、新たな年を迎える準備をお願いします。



保健室のドアには毎日、養護の教諭の鎌田先生から子供達にあたたかいメッセージが送られています。私も「今日も頑張ろう」と励まされている一人です。手書きのメッセージもいいですね。

学校保健委員会報告

学校保健委員会を開催しました！

令和7年度 学校保健委員会 概要

日時及び場所：令和7年12月2日（火）15:00～ 朝霞第二小学校 図書室

出席者：学校医（内科）：浅野先生、学校歯科医：山本先生、学校薬剤師：細川先生
校長、教頭、教職員（保健部代表、体育部代表、給食・食育部代表、安全部代表）
保護者

内容：議題（報告）

- ・定期健康診断結果及び保健室利用状況（保健部）
- ・運動・体力に関する実態について（体育部）
- ・早寝早起き朝ごはんアンケート結果（食育・給食部）

指導・助言 学校医（内科）浅野先生、学校歯科医 山本先生、学校薬剤師 細川先生

講演 「メンタル不調を抱える子どもに対する保護者の関わり方について」

朝霞市子ども相談室 教育相談員 矢田 敦子 氏

当日の様子を一部ご紹介します。

<保健部より>

- ・身体計測結果については、概ね全国平均と変わらないが、全体的に小柄。特に1年生と4年生の女子が小柄。
- ・視力は学年が上がるにつれて、低下傾向がみられる。
- ・むし歯がある児童は年々減っている。
- ・保健室利用は、昨年度よりも全体的に減少。運動会のあった10月は利用が増えた。



<体育部より>

- ・体育・運動が好きな児童が約90%を超えている一方で、自分の体力や運動能力に自信がないと答えた児童が昨年度同様、約40%いた。
- ・失敗したり、他人と比べられたりすることに不安がある。
- ・児童にもっと「できた!」を経験させたい。
- ・遊びから運動へつなげる取り組みを行っていきたい。



<給食・食育部より>

- ・アンケート結果より、90%以上の児童は毎日朝ごはんを食べており、約83%の児童が朝7時前に起床している。また、約68%の児童が夜22時前には就寝している。
- ・一方で、66人（約9%）の児童が夜23時以降に就寝しているなど、心配な児童もいる。
- ・睡眠不足は、心身の健康や学習にも影響がある。
- ・朝食も無理なく、スモールステップで習慣化していけるとよい。



<学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方より>

- ・今年は、インフルエンザの流行がはやく、感染拡大傾向にある。教職員も含めて、予防接種等で対策を行ってほしい。
- ・不登校等、心の健康面についても、学校として対策を講じていってほしい。
- ・むし歯は年々減少しているが、一人で何本もむし歯がある児童がいる等、二極化している。
- ・学年別の保健室利用頻度の差などについて、現場の肌感覚で現状をとらえ、予防につなげていってほしい。
- ・照度検査において、基準には達しているものの、校舎によって差がみられるため、対策を講じられるとよい。
- ・インフルエンザ等の感染症予防には、手洗いうがい効果が効果的であるため、引き続き行ってほしい。

<講演>

朝霞市子ども相談室 教育相談員の矢田先生より、「メンタル不調を抱える子どもに対する保護者の関わり方について」と題して講演をしていただきました。「子どもはメンタル不調を言葉で伝えることは難しい。だからサインを見逃さないこと」、「不調のサインを日常的なところでキャッチする」「子どもを励ましているつもりでも、実は自分の気持ちをぶつけていないか（主語が「自分」になっていないか）」「親が子どもにとって安心できる環境であることが大事」などについて、お話がありました。

<参加した保護者の方の感想>

- ・二小の今が分かりました。矢田先生のお話は、いちいち身にしみて、親としての責任の重さを改めて感じました。
- ・子どものメンタル不調に対する保護者の関わり方に正解はないことが興味深くもあり、当事者となった際の難しさも感じました。

来年度も、学校保健委員会を開催予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。